

災害時における児童の安全確保

	状 況	学校・家庭の対応	メール配信等
登 校 前	朝6時の段階で 「暴風雪等の悪天候」 「台風接近等の悪天候」 通常登校が困難な場合	臨時休校 又は 始業時刻の繰り下げ (臨時休校の場合、児童クラブも閉鎖となる)	○午前6時～6時30分を目途に「安心安全メール」で連絡します。 ○悪天候（台風）等が前日までに予測できる場合には、可能な限り前日までに対応内容を連絡します。
	大規模な地震災害 「震度6弱以上の地震」 「大津波警報発令」	(原則として「自動的に」) 臨時休校 ○ただし、登校時間前に大津波警報の解除や、発生時刻・被害状況等により「通常登校」や「繰り下げ登校」の場合があります。	○午前6時～6時30分を目途に「安心安全メール」で連絡します。 ○情報網が途絶えている可能性があるため、学校から連絡ができない場合も左の対応を原則とします。
	「Jアラート」 全国瞬時警報システムで 自然災害以外の警報が北海道で発せられた場合	(警報が発令された場合は「自動的に」) 自宅待機 ○建物内で安全を確保してください。(できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動) ○自宅待機の解除は、町教委から登校可能の判断が出された段階で学校から連絡します。 ○各家庭で登校の安全を判断及び確保し、メール配信後に、登校を開始してください。	○学校は、原則「臨時休校」にはなりません。 ○メール配信に努めますが、即時配信が困難な場合があります。 ○登校時間等（スクールバス）は、町教委より登校可能の判断が出された段階で、保護者の方へ「安心安全メール」で連絡します。
	「Jアラート」 (登下校中)	○近くにある頑丈な建物などに避難する。 ○学校に来る(戻る)又は、自宅に戻る(家に保護者がいる、家がすぐ近く)。 ○スクールバスは、付近の安全な場所に一旦待機。安全が確保され次第学校へ向かいます。 下校時は、学校に戻って待機します。 ○スクールバスを待っている場合は、安全を確認しながら、自宅に戻る。	○お子さんが家に戻った場合は、学校に連絡をして下さい。 ○登校した場合は、保護者に連絡後「登校後の対応」になります。
登 校 後 (在校中)	登校後、天候が悪化 「暴風雪等の悪天候」 「台風接近等の悪天候」	(状況を総合的に判断し、メール配信) お迎え(繰上げ)下校、預かり ○状況により、定刻又は、下校時刻を前後に変更して対応します。 ○お迎えをお願いすることが決まり次第、メールにより連絡をします。 ○スクールバスについては、停車場所の安全確認ができない場合は、連絡をお願いします。 ○ご家庭に保護者等が不在の場合には、学校に預かる場合があります。 ○通常の下校時間帯に天候が回復した場合は、通常下校とする場合があります。	○状況を総合的に判断し、お迎えをお願いすることが決まり次第「安心安全メール」で連絡をします。 (お迎えの検討を始めた段階で、メールによる連絡をする場合があります) ○対応を変更した場合は、逐次メールでの連絡に努めます。 ※不審者・熊などの対応についても暴風雨等と同じ対応をとる場合があります。
	「震度5弱以上の地震」 「大津波警報」 「津波警報」	○役場3階へ避難し、保護者の方へ引き渡します。 (震度4以下で津波注意報が発令されていない場合は、通常授業(下校)とします) ○避難が完了した段階でメールによる連絡を行います。なお、状況により学校から連絡ができない場合も上の対応を原則とします。 ○保護者の方がお迎えに来るまでは、避難所で待機することになります。	
	「Jアラート」 全国瞬時警報システムで 自然災害以外の警報が北海道で発せられた場合	○安全を確認後、通常授業(下校)となります。 ○なお、対応についてメールで連絡します。 ○下校時間帯に「Jアラート」が発令された場合には、下校を遅らせお迎えをお願いする場合があります。	